

県立美術館基本設計案説明会の状況

月日	開催場所	参加人数(人)	主な質問	主な要望
3月23日	大分	26	<ul style="list-style-type: none"> ○地下駐車場に100台と地上にも駐車場を整備するみたいだが、美術館の敷地内に合計で何台整備するのか。 ○折り戸の構造、振動や耐久性の説明をして欲しい。雨の日などの折り戸の開閉は？折り戸の機密性は。 ○アトリウム内の空調はどうするのか。 ○子どもの団体鑑賞を考えると、雨天時に建物内部で1学年4クラス程度が集合できる場所があるのか。 ○ペDESTリアンデッキは単なる歩道橋ではなく、広い空間となれるのか。 	
3月25日	大分	160	<ul style="list-style-type: none"> ○展示空間や収蔵庫の面積は足りるのか。 ○折り戸の空調は大丈夫なのか。 ○大銀寿町社宅用地は駐車場以外の利用はないのか。 ○屋外展示スペースが狭いのではないのか。 	
3月26日	竹田	15	<ul style="list-style-type: none"> ○新しい美術館の壁面延長は、芸術会館と比較してどれ位増えたのか。 ○自然光が入っていいと思ったが、外光が入ると作品が焼けないか心配だ。 ○「大分スタイル」、「大分らしい」とは具体的にどういう事がよく分からない。 ○1階の開口部があると維持管理が大変だと思う。維持管理費はいくら見込んでいるのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ○芸術会館での展示作業はやぐらを組みヘルメットをかぶっての作業で身の危険を感じている。作業の負担軽減が図られるように考慮してもらいたい。 ○新しい美術館は立地がよい。県民の希望の星となり、県民の生きがいつくりや高齢者の生涯学習の場として何度でも訪れたくなる拠点となってほしい。
3月27日	日田	14	<ul style="list-style-type: none"> ○建物の外壁に地域材を使っているが、耐久性や維持管理は考慮されているか。 ○OASISひろば21と地下で繋がるのか。 ○日田市内の小学生の利用も可能なのか。 ○折り戸を開放するとの説明があったが、前面の昭和通りは交通量が多いため美術館という非日常を求めて来館する方にとっては騒音などが問題となるのではないのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ○芸術会館に美術品を運ぶ際は、一度に多くの車が駐車場へ押し寄せ駐車場を探す必要があるため、できれば多くの駐車場を整備していただきたい。
3月28日	大分	43	<ul style="list-style-type: none"> ○全体は長方形で堅い感じがするが、最上階の柔軟な構成、柔らかな構成というものが非常に印象的。それを3階外観部分に適用できなかったのか。 ○駐車場について、美術館利用者は無料サービスをやったらどうか。 ○カフェはチケットがなくても入れるか。 ○3階に中庭があるが、わざわざ大気に面して、防水上も問題。中庭のコンセプトをしっかりと構築してほしい。屋根を付けた方がいいのでは。 	<ul style="list-style-type: none"> ○屋上緑化、周辺の緑化について、体感温度が下がるということもあるので、柔らかな雰囲気をつくるということもあり、考慮いただきたい。 ○駐車場について、美術館ともう少し一体化するような外空間にしてほしい。 ○障がい者や高齢者の方々が緊急災害の時に逃げやすい、普段も使いやすい施設を考えていただきたい。 ○地元の業者にどんどん入ってもらえるような方法を考えていただきたい。 ○大分駅から美術館へわくわくするような動線をつくっていただきたい。 ○中心市街地活性化も兼ねて大分駅や様々な施設をつないで、まち全体をつくってもらうきっかけとするため、環境に優しい公共の乗り物を使ってきてもらうようにしてほしい。
	宇佐	11	<ul style="list-style-type: none"> ○防災に関して、収蔵庫への津波の被害は想定されているのか。 ○ペDESTリアンデッキの幅が、美術館入り口部分で狭くなっているが、避難を想定すると広くした方がよいのではないのか。法律に基づく避難上の幅は確保されているのか。 ○大分市では、寄贈品の一部が紛失していると紙面に掲載があった。芸館の所蔵品が4,800点あるそうだが、紛失しているようなことはないのか。 	
3月29日	国東	11	<ul style="list-style-type: none"> ○車の駐車場の位置及び作品の搬出入場所はどこか。駐車場の利用料金はいくらか。大分市役所を利用する際は、市役所の利用証明書を発行してもらい無料となっている。同じように無料とならないか。 ○県美展の開催に際し、日本画・洋画・彫刻・工芸、書道及び写真の3部会が合同で展示することは可能か。 ○県美展の審査スペースはあるのか。芸術会館のように狭くないのか。 ○演劇ができるような場所はあるのか。 ○食事ができるスペースはあるのか。美術館に来てでも食事ができず別の場所で取ると身障者や高齢者は不便である。 ○新しくできる美術館の名称は。県と市の美術館が建物の名前で区別できれば良い。 	
3月30日	佐伯	12	<ul style="list-style-type: none"> ○地下駐車場から1階美術館入口へEVを利用する際は、一旦外へ出る計画だが雨に濡れるのではないのか。 ○車いす利用者等に配慮したユニバーサル計画とするのであれば、直接美術館の中に入れる計画とならないか。 ○県美展の際に利用できる展示スペースはどれくらいの広さがあるのか。 ○収蔵庫の面積は芸術会館と比べてどれくらい広いのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ○駐車場の利用料金はいくらか。有料であれば、低額での料金設定としてほしい。 ○県美展に作品を搬出入する際は車を利用する方が大半であり、県美展出品者の駐車場料金は無料としてほしい。 ○駐車場が地下1階と地上にあるが、どちらが空いているか、また満車なのか、わかりやすい仕組みを考えてほしい。
参加者計		292		